

アフター・エム・アンド・エー

M&Aで明るい老後を迎えた経営者人生

著書構成(著者鈴木均)

●第1章 後継者の私が父の創業した会社を売った理由

※はじめに

- 企業寿命三十年節を超えた三十八年目の売却決断
- めるま湯に浸かってしまったわが社の衰退期を悟る
- 創業者の父が憲法だったわが社の事業承継構造
- M&Aの恩師との出会いで売却決断
- 相続税対策の不備は死活問題
- 単一事業好調で「ゆでガエル」になった命とりの経営
- 一億円以上の余剰資金を持ちながらも延命の道を選ばず
- 経営者は社員の人生を預かっている
- 朝礼で社員に説いた5つの約束
- 社員への公約をM&Aで果たす

●第2章 私の事業承継いばらの道

- 経営権のない後継者の自惚れ
- 「経営者の孤独」と「後継者の孤独」
- 創業者が与えてくれた四つのきづき
- 取締役「妻」という偉大な協力者
- 自社売却を容認した創業者の度量
- 創業者に鍛えられた最強の説得力
- 創業者と後継者の売却額の思い
- 幹部社員が謀反を起こす
- 創業者の敷いたレールを離れる決意
- 母世界の3日後に認知症の父が後を追う

M&A売却の成約は人生の通過点です。
売却後の余生計画をおざなりにすることはできません。
本書はM&A売却を選んだ経営者の人生戦略書です。

●第3章 M&Aの戦場から明るい老後への足跡

- 私が歩んだM&A売却の足跡
- 仲介会社の信用を見極められた偶然の出来事
- M&Aという戦場での盟友は誰か
- 誰にも公言できない譲渡先探し
- 仲介会社に任せず私が作った売却シナリオ
- 地域経済に波風立てない買収先との基本合意契約
- 私の人格と企業理念が問われた買収監査
- M&Aで「できる経営者」「ひるむ経営者」
- M&Aで明るい老後を迎えた私の秘訣

(2009年2月26日譲渡成約)

優秀なM&Aアドバイザーは成約までの道を切り開いてくれます

●第4章 M&A売却後のハッピーリタイア計画

- 終わった経営者にならないためのPDCA
- 自分の居場所を作るネクストビジネス
- 社会とつながるコミュニケーションへの戸惑い
- 夫婦間の適度な距離の保ち方
- 適度な距離を保つコミュニケーションツール
- 愛妻のためのメモリアルコンシェルジュの薦め
- アクティブ高齢者になるための自己演出法
- 夫婦合意の財産管理と遺言状
- 自分の人生にけじめをつける終活法

※おわりに

しかし、リタイア後の人生は自分で切り拓く以外に方法はありません